

ASUKU ASK



6

2026

No.449

ブロック結成大会開催！

各地でブロック結成大会が開催され、新たなスタートを切りました。
それぞれの地域で、これからの活動への思いや決意が語られました。



尾張名古屋ブロック

3月16日
吹上ホール 会議室

行政区ごとの「まち」の中に複数のコミュニティを育み、地域の人や同じ興味・関心を持つ仲間とともに、主体的に活動する人が増えていくことへの期待が語られました。話し合い、協力しながら進めていくことで、活動はより楽しく豊かなものになる「まずはやってみましょう！」と力強く呼びかけました。



▲佐久間 治世
ブロック経営委員長

西三河ブロック

3月20日
豊田市福祉センター

1年かけて準備を進めてきたことに触れつつ、「ブロック経営委員会メンバーだけでは実現できない。みんなの力で、誰もが参加できる楽しいブロックをつくっていきましょう」と呼びかけがありました。来年度のブロック大会では、この会場をいっぱいになりたいという力強い決意も示されました。



▲舞田 直子
ブロック
経営委員長



東三河ブロック

3月4日
豊橋センター

7人の新しい委員が、それぞれの言葉で決意を表明しました。居場所と食のワークスペースの設立や子ども食堂など、まちづくりを軸に活動を広げていきたいという熱い思いが共有されました。また、先輩の力も借りながらデジタルツールも活用し、新しい層へ発信していきたいという展望も語られました。



contents

P1 ブロック結成大会開催！

P3 エコロ共済を道具に地域に「たすけあい」を広げる

P2

リフレッシュツアー in あいち
GM(遺伝子組み換え)ナタネ自生調査
ママハピ EXPOに出展します！
牛肉学習会を開催します！

P4

参加申込
QR有

リフレッシュツアー in あいち 3/29 ~ 4/2

福島・栃木単協から4組の家族が愛知を訪れました。

31日には愛知の組合員も加わり交流会を開催。東別院の桜の下でBBQを楽しむ予定でしたが、当日はあいにくの雨。実行委員長の伊神さんを中心に、前日から心を込めて仕込みをしてきただけに少し残念でしたが、炭火でじっくり焼いた牛肉・豚肉・野菜は、食べ慣れた消費材なのにいつも以上においしく感じられました。

組合員同士、初対面とは思えな

いほど話が尽きない中、震災で今も心に深く残るつらい経験も聞かせていただきました。震災は決して過去のことではない。その思いを改めて胸に刻みました。輪投げや缶バッジ作りで笑顔いっぱいの子どもたちを見ながら、この笑顔を守るために日ごろからの備えの大切さも実感しました。

交流会後は希望者が甲状腺検査へ。短い時間でしたが、心がしっかりとつながれた大切なひとときとなりました。

愛知でのリフレッシュツアーは今回で一区切りです。形は変わっても、被災地への思いはこれからも変わりません。新たなつながりのかたちを、これからも一緒に探していきたいと思います。

(担当理事 堀美奈子)



▲屋内で元気な子どもたちのパワーに私たちも力をもらえました

GM(遺伝子組み換え)ナタネ自生調査 3/29

～遺伝子組み換え、ゲノム編集など、遺伝子操作食品に反対する運動～

調査場所:

東海市県道55号沿い



▲ナタネの抜き取りとあわせて、周辺のゴミ拾いも実施しました

日本で食用油や飼料に使われるナタネのほとんどは、カナダや豪州からの輸入品です。カナダではGMナ

タネの栽培面積が80%以上を占めており、輸送中にトラックからこぼれ落ちたナタネが、そのまま日本の自然環境で根付いてしまうことがあります。こうした実態を把握し、GM汚染の拡大を防ごうと、全国で市民団体や生協が調査を行なっています。

生活クラブ愛知では毎年同じ場所を定点調査しています。今年度は組合員7人と事務局3人で参加しました。7検体を採取し、周辺に自生している個体はできる限り刈り取りまし

た。検査の結果はすべて陰性。去年より個体数も少なく、これまでの継続した取組みの成果を感じます。

しかし、安心するのはまだ早いです。GMナタネは毎年新たに持ち込まれる可能性があります。調査を毎年続けることで、ナタネを輸入する企業や地域社会にもこの問題への関心を広げていくことが、私たちにできる大切な一歩です。

(副理事長 小林美穂)

消費委員会の



コーナー

下津醤油、使っていますか?

こだわりの醤油づくり

三重県津市にある下津醤油株式会社は、1856年の創業から165年以上にわたり、国産の丸大豆など厳選された原料にこだわり続ける老舗の醤油生産者です。その下津醤油は愛知単協のみ利用できます。



▲三重県産丸大豆を1年半熟成

音羽米の五平餅

現在、消費委員会ではこの下津醤油(株)と音羽米の生産者(有)こだわり農場鈴木が連携して、消費材の五平餅の開発を進めています!音羽米で作ったもちもちのお餅に合うたれを下津醤油(株)に提案してもらい、試食と打ち合わせを重ねています。醤油や砂糖の配合、く

るみを入れるかどうかなど、味のバリエーションはさまざま。委員の間でも好みが分かれるほど、どれも魅力的な仕上がりです。

今年の秋ごろのデビューを目指して、さらに討議を重ねていきます。どうぞお楽しみに!

(消費担当理事 堀美奈子)



「たすけあい」を広げる

エコロ共済は「身近な何気ないたすけあいをしくみにしたい」そんな思いをかたちにしようと、2000年4月にスタートしました。

なんと、その時すでに「組合員同士のたすけあいの関係を、地域へと広げよう」という思いを持っていました。2024年度から始まった生活クラブ地域福祉政策推進基金エコロファンド(通称:エコロファンドあいち)は、その時の思いを形にしたものなのです。

めざすもの(理念)

一、組合員活動に参加しやすくする
班での共同購入活動を支援、組合員が主人公としていきいきと活動に参加できるようなきつけづくり

二、日常生活の中でのたすけあいを一歩すすめる
困ったときに組合員どうしが支えあう

三、生活クラブの共済で培ったたすけあいの関係を身近な班から地域へ育てていこう
また、地域での豊かな人間関係づくりに生かしていこう

1999年5月ASKより

組合員同士のたすけあいのしくみを地域に広げる

地域に多様なたすけあいのしくみが広がる

組合員だけでなく地域の全ての人にたすけあいが広がる

20円から広がるたすけあい

エコロ共済の掛け金は、月100円です。そのうち20円を「エコロファンドあいち」として積み立て、生活クラブ愛知の「まちづくり・居場所づくり」政策に基づく、地域に必要なたすけあいを生み出す市民団体に助成します。

2025年度 エコロファンドあいち 助成報告

助成申請団体と推薦エリアによるプレゼンが2/13審査検討会にておこなわれ、3/13理事会にて助成内容と助成金額が決定されました。

労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ・グラン(6,932円)

推薦エリア:名古屋南エリア、名古屋東エリア、名古屋北エリア
けやきエリア、おかざきエリア、豊橋エリア

ワーカーズ・コレクティブ 講師の会 リシェ(50,000円)

推薦エリア:名古屋南エリア、名古屋東エリア、おかざきエリア

デザインワーカーズ COCOT(50,000円)

推薦エリア:名古屋南エリア、名古屋東エリア、おかざきエリア

ワーカーズ・コレクティブ つむぎのおか(48,450円)

推薦エリア:おかざきエリア

Food for Children岡崎(50,000円)

推薦エリア:おかざきエリア

助成を受けた団体による報告会は、各ブロックにて実施します。
日程等は、ブロックニュースにてお知らせしていきます。

花縁便

W・Coグランは、働く対価を運動の力に変える「地域経済の循環」の要です。自分たちで仕事をつくり共に働くことは、運動を内側から支え前に進める力となります▼しかし今、深刻な危機にありまます。メンバー不足により「届ける責任」の維持が危ぶまれ、愛知単協全体の大きな課題となっています▼グランの仕事は配達だけではなく、事務や補助など、誰もが役割を持ち、柔軟に支え合える働き方を実現しています。今、働こうと考えている方がいたら、この状況を自分事として捉え、あなたにできる力をグランで表現してみませんか。あなたの参画が、運動を支える力になります。働き方という「社会的な消費材」を、今こそ共に育てていきましょう。

(専務理事 山田晃久)

3月事業報告

組合員数	加入	脱退
10,808人	56人	-166人
出資金	1人当り出資金	
1,387,530 千円	128,380 円	
供給高	1人当り利用高	
216,670 千円	20,926 円	

▼共済加入件数

ハグくみ	CO・OP共済	エコロ共済
1,342 件	4,656 件	8,272 件

生活クラブでんき契約者

累計441件(3月)

再エネ100%プラン	31件
時間帯別プラン	19件



生活クラブ
でんき

今月のリユース率

ビン	回収率(3月)
900mlびん...	140.1%
500mlびん...	90.1%
Rびん全体	99.2%



グリーン
システム
30th
Reuse & Recycle



ママハピEXPOに出展します！

6月10日(水) 10:00～16:00 ららぽーと東郷1F メインスクエア

子育て世代を応援するイベント「ママハピEXPO」に、生活クラブ生協が出展します。

ママハピEXPOは、「子育てをサポートする出会いやきっかけの場づくり」を目的に全国で開催されているイベントです。地域のママ・パパや企業が集い、つながりを広げています。

問い合わせ：名古屋センター TEL 052-899-0801

牛肉学習会を開催します！

6月4日(木) 10:00～13:00 名古屋センター

6月5日(金) 10:00～13:00 豊田センター

生活クラブの牛肉を、「知っている」から「語れる」へ。

生産者との提携の意味を理解し、その価値を実感しながら利用し続ける仲間を一人でも増やすことを目指します。「なんとなく選ぶ」から「納得して選ぶ」へ。



申し込みは各ブロック
ニュースをご覧ください。

牛乳ステーションの取組みがスタートしています

物流のしくみを見直し、牛乳を無理なく利用し続けるため、「牛乳ステーション」の活用を進めています。これは、センターで牛乳を受け取る新たな利用方法です！配送負担の軽減と安定供給につながる仕組みとして、今後の継続利用に欠かせない取り組みとなっています。牛乳をこれからも安心して利用し続けていくために、ぜひ積極的なご利用をお願いします。

問い合わせ：各配送センターまで



ブロックからのピックアップニュース

イベント情報はこちらから⇒



尾張名古屋ブロック

牛肉学習会

6/4(火) 10:00～13:00

名古屋センター

音羽米生産者交流会

6/26(金) 10:00～12:00

名古屋センター

今年のお米の作柄は？水不足の影響はないのかな？生産者と一緒に作る「音羽米」を学びましょう！新しく栽培を開始する暑さに強い品種の「にじのきらめき」の試食も！

西三河ブロック

牛肉学習会

6/5(水) 10:00～13:00

豊田センター

失敗しないサーロインステーキの焼き方やしゃぶしゃぶ牛丼の実演と試食があります。奮ってご参加ください。

まち豊田では月に1回、「まち豊田の集い」として、生産者交流会・ライフプラン講座・エコ口講座などを開催する予定です。開催日と内容はブロックニュースでチェック！お見逃しなく！

東三河ブロック

新しい活動拠点の愛称が決まりました！

豊橋センター閉所に伴い、4月より新たな活動拠点を開設しています。

拠点の愛称は「ゆめのほべすにこここ」です。

「夢の芽が育つ場所」「みんなの活動の土台となる場所」への想いを込め、親しみやすいひらがな表記としました。通称は「にこここ」とし、子どもから大人まで気軽に集える場をめざします。